

2024年度 科目別 授業計画(シラバス)

科目名	保健Ⅱ	必修 選択	必修	年次	2	開講区分	1 Semester(前期)	
学科・専攻	美容師科・全専攻	授業 形態	講義	単位 時間	1 30	曜日 時限	水 K1(4限)/K2(3限)	
教員	秋山 理加	【教員実務 経験】	歯科医師・歯学博士として医療に携わりながら、美容師・歯科衛生士・養護教諭等の国家資格を日指す種々の学科にて講師経験を持つ					
【到達目標】	過去の国家試験および国家試験関連問題の【人体の構造および機能】【皮膚科学】の項目について解答できるようになる。							
【授業の学習内容】 1年次に学習した保健Ⅰの知識を整理し、過去の国家試験および国家試験関連問題の【人体の構造および機能】【皮膚科学】の項目の演習を行う。								
週	授業形態	授業計画・内容					小テスト・中間テスト・定期試験	
1	登校	頭部・顔部・頸部の解剖学、骨格器系					小テスト3点	
2	登校	筋系					小テスト3点	
3	登校	神経系					小テスト3点	
4	登校	感覚器系					小テスト3点	
5	登校	血液と免疫系、循環器系					小テスト3点	
6	登校	呼吸器系、消化器系					小テスト3点	
7	登校	人体の構造まとめ、中間試験対策						
8	登校	中間試験・アクティブラーニング					中間試験20点	
9	登校	皮膚の構造					小テスト3点	
10	登校	皮膚付属器官の構造					小テスト3点	
11	登校	皮膚と付属器官の生理機能					小テスト3点	
12	登校	皮膚と付属器官の保健					小テスト3点	
13	登校	皮膚と付属器官の疾患						
14	登校	定期試験					定期試験50点	
15	登校	定期試験フィードバック・成績評価・アクティブラーニング						
準備学習 時間外学習	準備学習: 専門用語が多いので、あらかじめ教科書を読み、予習しておくこと。特に漢字は読めるようにしておきましょう。 時間外学習: 毎回の授業で、板書および教員から示された事項を必ずメモし、自宅にて繰り返し復習すること。							
評価方法	評価は筆記試験で行い、専門的知識の理解、習熟度を確認する。筆記試験は、小テスト(30点)、中間試験(20点)、定期試験(50点)の合計100点満点で評価する。 ◇出席: 出席率80%以上(下回る場合は単位認定は無し、E評価となる) ◇合否: 60点以上で合格(A: 100~90 B: 89~80 C: 79~70 D: 69~60) 否(E: 評価資格喪失 F: 59~0) 実習や習熟度が測れないものはS・U評価							
受講生への メッセージ	授業には積極的に出席し、話を聞きもらさないこと。テキスト、筆記用具を必ず持参し、メモを取れるようにしておきましょう。将来的に担当顧客の皮膚や毛髪の状態などに配慮し、施術に際して適切な理解・対応が取れる美容師になることを目標とし学習を頑張ってください。							
【使用教科書・教材・参考書】 保健 (公益社団法人日本利用美容教育センター編)								